

第2回 栗原市総合計画審議会

日時：令和7年8月19日（火）

午後1時30分から

場所：栗原市役所2階 205・206 会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 協議事項

市民満足度調査（総合計画に関する市民アンケート）案について

4 その他

今後のスケジュールについて

5 閉 会

栗 原 市 総 合 計 画 審 議 会 委 員 名 簿

任期 令和 7 年 1 月 2 4 日から

令和 9 年 1 月 2 3 日まで

	氏 名	住 所	職 名 等	条例 区分	備 考
1	西野 晃司	栗原市築館	東北職業能力開発大学校 建築施工システム技術科 職業能力開発教授	1号	
2	中田 千彦	黒川郡大和町	宮城大学事業構想学群 教授		
3	吉田 浩	仙台市青葉区	東北大学大学院経済学研究科 高齢経済社会研究センター長 教授（加齢経済）		
4	高橋 文彦	栗原市一迫	栗原市農業委員会委員	2号	
5	黒澤 恵里	栗原市高清水	栗原市教育委員会委員		
6	千葉 五月	栗原市築館	築館地区金融団当番推薦	3号	
7	大川 道子	栗原市志波姫	栗原市社会福祉協議会		
8	三浦 淳子	栗原市築館	栗原市保健推進員		
9	狩野 周一	栗原市花山	栗駒高原森林組合代表理事組合長		
10	三浦 直子	栗原市栗駒	栗駒鶯沢商工会女性部長		
11	狩野 良太	栗原市築館	栗原市PTA連合会会長		
12	柴山 均	栗原市若柳	新みやぎ農業協同組合 地区筆頭理事（栗っこ地区）		
13	三浦 勝雄	栗原市若柳	栗原市民生委員児童委員協議会会長		
14	千葉 節朗	栗原市若柳	栗原市企業連絡協議会会長		
15	高橋 寛	栗原市鶯沢	一般社団法人栗原市観光物産協会会長		
16	小野寺 美葉	栗原市志波姫	一般社団法人栗原青年会議所		
17	中條 久美子	栗原市築館	築館地区代表	4号	
18	伊藤 直美	栗原市若柳	若柳地区代表		
19	狩野 常幸	栗原市栗駒	栗駒地区代表		
20	佐々木 篤志	栗原市高清水	高清水地区代表		
21	三浦 華子	栗原市一迫	一迫地区代表		
22	高橋 史仁	栗原市瀬峰	瀬峰地区代表		
23	蘇武 由香利	栗原市鶯沢	鶯沢地区代表		
24	松好 隆美	栗原市金成	金成地区代表		
25	星 光	栗原市志波姫	志波姫地区代表		
26	中條 友紀	栗原市花山	花山地区代表		

※総合計画審議会条例

第 2 条 第 2 項 第 1 号 知識経験のある者

第 2 条 第 2 項 第 2 号 行政委員会の委員

第 2 条 第 2 項 第 3 号 公共的団体の役員又は職員

第 2 条 第 2 項 第 4 号 その他市長が適当と認める者

第3次栗原市総合計画策定に関する市民アンケート調査 概要

1. 調査の目的

第2次栗原市総合計画後期基本計画において、これまで市が取り組んできたまちづくりについて、市民の意見を伺い、第3次栗原市総合計画策定の基礎資料として活用するもの。

2. 調査の種類、概要、対象者

(1) 市民アンケート調査

概要: 現行の第2次栗原市総合計画後期基本計画に基づき取り組んでいる各種施策等について、市民の皆様の「満足度」と「優先度」を把握するため、意見をいただくもの。

対象: 令和7年7月31日現在の住民基本台帳登録者のうち、18歳以上の市民から2,500人を性別・地区別・年代別に考慮しつつ無作為に抽出

(2) 結婚、出産、子育てに関する意識調査

概要: 人口減少の抑制に大きな効果をもたらすため、結婚や出産、子育てに関する取り組みを重点的に考える必要があることから、実施するもの。

対象: 令和7年7月31日現在の住民基本台帳登録者のうち、栗原市在住の18歳から49歳までの市民から2,500人を性別・地区別・年代別に考慮しつつ無作為に抽出

(3) 若者意識調査

概要: 栗原市の未来を担う若い世代から、栗原市のまちづくりへの希望や、将来の暮らし方などへの想いについて、意見をいただくもの。

対象: 令和7年7月31日現在の住民基本台帳登録者のうち、16歳から18歳までの市民全員1,466人を対象とする。

(参考) R7.7.31 現在人口 (単位: 人)

区分				
	全体数	うち18歳以上	うち18～49歳	うち16～18歳
人口	59,653	53,222	16,497	1,466
調査数	6,466	2,500 (1) 市民調査	2,500 (2) 結婚・出産・子育て調査	1,466 (3) 若者調査

3. 配布 配布方法 郵送による配布
配布時期 令和7年9月12日(金) 予定

4. 回収 回答期限 令和7年9月30日(火)
回答方法 (1) 返信用封筒による返送(料金受取人払)
(2) オンライン申請システムによる回答

5. その他

上記2の調査対象者のほか、広く意見を募集できるように、自発的に調査へご協力いただける方(市内外問わず)を対象に、各種調査に準じた内容で、市Webサイトからのオンライン調査を行う。

第3次栗原市総合計画策定に関する I 市民アンケート調査へのご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対してご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

栗原市は、まちづくりの指針として「第2次栗原市総合計画」を策定し、「市民が創る くらしたい栗原」を理念に掲げ、平成29年度から令和8年度までの10年間の市政運営を行っています。このような中で、近年における社会経済状況の大きな変化に的確な対応ができるよう、令和9年度から令和18年度までの10年間を計画期間として新たな市政運営の指針となる「第3次栗原市総合計画」を策定することとしました。

第3次栗原市総合計画の策定にあたり、18歳以上の市民の皆さまを対象にアンケート調査を実施し、これまで市が取り組んできたまちづくりについてご意見を伺い、計画策定の基礎資料として活用していきたいと考えております。

なお、このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方々から無作為に抽出し、無記名で実施するものです。調査結果はすべて統計的に処理され、調査の目的以外には一切使用いたしません。また、皆さまにはご迷惑をお掛けすることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年9月●●日
栗原市長 佐藤 智

ご記入にあたってのお願い

- ご記入にあたっては、封書の宛名の方がお答えください。ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方が代筆いただいても結構です。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容をお答えください。

回答期限・返送方法

郵送でのご回答

- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
- ご記入いただいた調査票は、**9月30日（火）までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。**

インターネットでのご回答

- 右記の二次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取るか、下記のアドレス(URL)からアクセスの上、ご回答ください。
URL: <https://●●●>
- アクセスした画面上で、「回答番号」を入力してください。
あなたの回答番号 ●●●●●
(この番号は重複回答を避けるための番号です。)

- 9月30日（火）までにご回答ください。なお、回答は1回のみで修正はできません。郵送とインターネットの両方で回答をいただいた場合は、郵送での回答を優先致します。

【二次元コード】



※お一人さま一回限り

【お問い合わせ先】

栗原市 企画部 企画課 企画政策係 ☎0228(22)1125

あなたご本人について、お聞きします。

問1 あなたの性別は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | | |
|------|------|----------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない | 4. その他 |
|------|------|----------|--------|

問2 あなたの年齢は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 |
| 9. 55～59歳 | 10. 60～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70～74歳 |
| 13. 75歳以上 | | | |

問3 あなたの家族構成はどれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 単身世帯（本人だけの世帯） | 2. 1世代世帯（夫婦だけの世帯） |
| 3. 2世代世帯（親と子供の世帯） | 4. 3世代世帯（祖父母と親と子供の世帯） |
| 5. その他（ | ） |

問4 あなたの職業は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | |
|----------|-----------------|-----------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業（商工・サービス） | 3. 会社員・公務員・団体職員 |
| 4. 主婦（夫） | 5. パート・アルバイト | 6. 学生 |
| 7. 無職 | 8. その他（ | ） |

問5 あなたがお住まいの地区は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|
| 1. 築館 | 2. 若柳 | 3. 栗駒 | 4. 高清水 | 5. 一迫 |
| 6. 瀬峰 | 7. 鶯沢 | 8. 金成 | 9. 志波姫 | 10. 花山 |

問6 あなたは栗原市（合併前の旧栗原郡を含む）に通算して何年住んでいますか？（1つに○印）

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～3年未満 | 3. 3～5年未満 |
| 4. 5～10年未満 | 5. 10～20年未満 | 6. 20年以上 |

問7 あなたの出身地は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | |
|---------------|
| 1. 栗原市内 |
| 2. 栗原市外（宮城県内） |
| 3. 栗原市外（宮城県外） |
| 4. その他（ |

）

栗原市の住み心地等について、お聞きます。

問 8 これからも栗原市に住み続けたいと思いますか？（1つに○印）

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 住み続けたい ⇒ 問9へ | 2. 市外に転出したい ⇒ 問10へ |
| 3. 分からない | |

問 9 問8で、「1. 住み続けたい」と回答した方にお聞きます。

栗原市に住み続けたいと思う主な理由は、どのようなことですか？（3つまで○印）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 自然環境が良い | 2. 市外への交通の利便性が良い |
| 3. 市内の道路・公共交通の利便性が良い | 4. 情報通信網が整っている |
| 5. 災害に関して安全 | 6. 治安に関して安心 |
| 7. 保健・医療環境が整っている | 8. 福祉環境が整っている |
| 9. 子育て・教育環境が整っている | 10. 文化・スポーツ環境が整っている |
| 11. レジャー・娯楽が充実している | 12. 日常の買い物が便利 |
| 13. 公共施設が充実している | 14. 長年住んでいて、愛着がある |
| 15. 持ち家がある | 16. 親と一緒に住める |
| 17. 親戚が近くにいる | 18. 近隣の人間関係が良好である |
| 19. 人情味や地域に連帯感がある | 20. 働く場がある・整っている |
| 21. 家業を継げる | 22. 行政サービスが充実している |
| 23. その他（ | ） |

問 10 問8で、「2. 栗原市外に転出したい」と回答した方にお聞きます。

他市町村へ転出したいと思う主な理由は、どのようなことですか？（3つまで○印）

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 自然環境が悪い | 2. 市外への交通の利便性が悪い |
| 3. 市内の道路・公共交通の利便性が悪い | 4. 情報通信網に不安を感じる |
| 5. 災害に関して不安を感じる | 6. 治安に関して不安を感じる |
| 7. 保健・医療環境に不安を感じる | 8. 福祉環境に不安を感じる |
| 9. 子育て・教育環境に不安を感じる | 10. 文化・スポーツ環境に不安を感じる |
| 11. レジャー・娯楽が不足している | 12. 日常の買い物が不便 |
| 13. 公共施設が不十分 | 14. 一時的な居住地であり、愛着がない |
| 15. 持ち家がない | 16. 親元から離れたい |
| 17. 親戚が近くにいない | 18. 近隣の人間関係がうまくいっていない |
| 19. 人情味や地域の連帯感に不安を感じる | 20. 働く場がない・整っていない |
| 21. 家業を継ぎたくない | 22. 行政サービスが不足している |
| 23. その他（ | ） |

問 11 すべての方にお聞きます。

あなたは、「第2次栗原市総合計画」をご存じでしたか？（1つに○印）

- | | | |
|----------------|------------------|---------|
| 1. 計画の内容を知っている | 2. 計画があることは知っている | 3. 知らない |
|----------------|------------------|---------|

栗原市が進めているまちづくりについて、お聞きします。

問 12 総合計画（同封した「第2次栗原市総合計画【概要版】」をご覧ください。）は、将来の栗原市の「在るべき姿」として5つの分野にわたる「将来像」と2つの重点プロジェクトを掲げ、それぞれの将来像に対して3つの基本方針を定めています。

1つの基本方針に3つの施策を立て、重点プロジェクトと合わせて46の施策を基にまちづくりを進めてきました。

この46の施策で実施したまちづくりの「満足度」と「優先度」についてご意見をお聞きします。

「4ページ」から「19ページ」までの項目ごとに、あなたが感じる「満足度」と「優先度」のそれぞれについて、あてはまる番号に○印を1つずつ付けてください。
また、今後のまちづくりで取り組んで欲しい点がある場合は、具体的に記入してください。

「満足度」とは・・・現時点で、どの程度満足されているかをお聞きするものです。

「優先度」とは・・・今後、どの程度優先すべきかをお聞きするものです。

【記入例】

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
○	【0000】 ●●●●●●●●を推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆□□□□□□の実施 ◆△△△△△△△△の補助	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

○主な取組を詳しく知りたい方は、下記の二次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取るか、下記のアドレス(URL)からアクセスすることで、ご確認いただけます。

栗原市ウェブサイト

URL: <https://www.kuriharacity.jp/li/030/040/010/index.html>

【二次元コード】



予算の概要（お金の出所と使い道）

栗原市の予算概要を「わかりやすく」「見やすく」したものです。
年度ごとに、主な取り組みをまとめていますので、事業によっては、掲載されていない場合もありますので、ご了承ください。

あなたが思う「満足度」と「優先度」に、それぞれ○印を1つずつ付けてください。

I 恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまちを創るために

美しい景観を守り、豊かな自然と共生した多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
1	【美しい景観の保全・維持】 自然と共生した生活環境の創造と資源循環型地域社会を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆電気自動車の購入経費への助成 ◆官民連携型による電気自動車用の急速充電器の設置 ◆道路照明灯のLED化	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
2	【生活環境の整備】 地域の生活基盤の向上と、都市機能が集積された市の中核機能地域を形成し、魅力ある田園都市を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆市内タクシー利用助成の実施 ◆中核機能地域（くりこま高原駅周辺）整備事業に伴う開発可能性基礎調査の実施（注 ¹ ） ◆安全・安心な幹線道路や生活道路、上水道や公共下水道の整備・維持管理	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
3	【移住・定住の促進】 豊かに暮らせる田園都市としての魅力を高め、人口流出抑制と都市等からの移住・定住を促進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆若者定住者向けの宅地促進宅地分譲地を整備 ◆40歳以下の転入者の住宅取得への助成 ◆空き家バンク制度を活用して空き家を取得等し、空き家をリフォームする転入者への助成	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

（注¹）東北新幹線くりこま高原駅周辺から築館宮野地区までの地域を、新たな交流やにぎわいを創出する拠点として今後まちづくりを進めていく上で、市の核となる重要な場所であると決めました。また栗原市の玄関口である「くりこま高原駅周辺」を、市民と来訪者ともに滞在し交流を楽しむ「移住・交流拠点」として、土地利用の可能性などについて調査を実施しました。

豊かな心と文化を育み、生涯を通じて学べるまちづくりを目指します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
4	【文化芸術活動への支援】 市民による多様な文化芸術活動を支援します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆栗原文化会館、若柳総合文化センターでの「心にきざむ文化講演会」等の事業実施 ◆美術展、音楽祭等の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
5	【生涯学習を楽しめる環境づくり】 市民が自主的に生涯学習を楽しめる環境づくりを推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆老朽化した公民館を生涯学習の拠点として整備 ◆くりはらグリーンパスポート（注 ² ）の配布	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
6	【歴史遺産や伝統文化の保護】 栗原の歴史遺産や地域の伝統文化を守り、次代に継承します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆民俗文化財保存団体活動への助成、史跡指定に向けた保存活用計画の策定 ◆伊治城跡史跡、入の沢遺跡の整備	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

（注²）『くりはらグリーンパスポート』とは、児童の学習機会の拡充と、子どもたちの興味・関心を生かした自主的、自発的な学習促進を目的として実施しているもので、市内の小・中学生がパスポート（手帳）を施設に提示することにより、宮城県内の社会教育施設等を無料で利用できるものです。

安全・安心なまちづくりを推進します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
7	【防災・減災の推進】 「自助・共助・公助」に「近助」(注³)を加え、防災・減災の取り組みを推進し、多発する大規模自然災害に強い地域づくりを目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆災害に強い道路・橋りょうの整備 ◆防災マップの作成・更新への支援、防災訓練の実施 ◆木造住宅耐震診断・耐震改修工事の補助 ◆高齢者世帯等へのスマートフォン購入費用の支援	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
8	【防犯及び交通事故防止】 防犯及び交通事故防止の視点に立った安全な地域づくりと、市民生活を脅かす多様化する問題に取り組めます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故を防ぐ高齢者安全運転支援装置の購入助成 ◆カーブミラー・ガードレールの設置 ◆防犯カメラの設置 ◆消費生活相談窓口の設置	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
9	【消防・救急体制の充実】 市民の生命と財産を守るため、消防・救急体制の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆通信指令センター指令装置の更新整備 ◆消防団車両・格納庫・消火栓・防火水槽等の消防施設整備、消防団装備の充実 ◆高規格救急車・消防ポンプ車の整備	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									

(注³)「近助」とは、「自助」と「共助」の間をつなぐ近隣住民同士の見守り、助け合いの精神。

Ⅱ 子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまちを創るために

結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
10	【結婚・妊娠・出産への支援】 結婚・妊娠・出産を希望する人への支援の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆小学校入学時の学用品購入費への助成 ◆すこやか子育て支援金(入学祝い金、出産祝い金)の支給 ◆特定不妊治療費への助成 ◆結婚新生活応援としての家賃、引越費用等の助成	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
11	【子どもの保健・医療・福祉の充実】 子どもが心身共に健やかに成長するように、保健・医療・福祉の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆5歳児健康診査の実施 ◆18歳以下の市民の医療費無料化 ◆保育料2人目以降の無料化 ◆小・中学生の給食費を無償化	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
12	【子育て環境の充実】 地域ぐるみで子育てに取り組む体制を整え、ゆとりある子育て環境の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆こども家庭センター設置による子育て相談体制の整備 ◆放課後児童クラブの施設整備 ◆市内全地区での子育て支援センターの運営	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									

次代を担うたくましい子どもを育成します

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
13	【子どもの学力向上】 夢や志の実現に向けて、自ら学び自ら考え行動でき、国際的視野を持った子どもを育てる教育を推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆幼稚園給食費の無償化 ◆幼稚園・学校へ指導主事・アドバイザーの派遣 ◆小中学校でのタブレット等を活用した教育の推進	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
14	【子どもの人間性と社会性の育成】 ふるさとに誇りを持ち、命を大切に、高い志と思いやりを持つ子どもを育てる教育を推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆少人数学級の推進、少人数指導のための教員配置 ◆友好姉妹都市との中学生相互交流 ◆あきる野市との中学生相互交流による友好親善交流事業	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
15	【子どもの心と体の育成】 子どもの心と体の健康づくりと、体力の向上を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆「くりこま高原高等学校陸上競技選手権大会」等への助成	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

人とつながり、支え合い、互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
16	【学校・家庭・地域の連携・協働】 学校・家庭・地域の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを育てる環境づくりを推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆学校教育サポーター学習会、放課後子ども教室の開催により、家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくりを推進 ◆小中学校ホームページの開設により、開かれた学校づくりを推進	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
17	【配慮が必要な子どもへの支援】 配慮が必要な子どもへの支援と、教育相談体制の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆配慮が必要な子どもへの支援として、くりはら子どもの学び支援センターを運営 ◆小中学校への補助教員と補助員の配置	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
18	【教育環境の充実】 安全で安心して学べる教育環境の充実を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆安全安心で快適な学習空間づくりのための学校校舎等の大規模改修 ◆学校給食センター改修 ◆スクールバスの運行	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

Ⅲ 健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまちを創るために

誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
19	【健康増進の推進】 すべての市民が元気に活動できるように、健康増進の施策を推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆がん検診、特定健康診査・保健指導の実施 ◆自殺防止講演会開催、多重債務相談窓口の設置 ◆医療用ウィッグ・補正具の購入費用への助成	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
20	【障がい者への支援】 障がい者の社会参加の促進と自立した生活を支援します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆日常生活用具給付、訪問入浴サービス、自動車運転免許取得・改造助成など ◆就労支援セミナー等の開催	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
21	【スポーツ活動への支援】 市民の健康保持と体力向上を図るため、市民が自主的に行うスポーツやレクリエーションを楽しめる環境づくりを推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆体育施設等の冷房設備の整備 ◆テニスコートの人工芝張替等の改修 ◆全国大会等の出場選手、上位入賞団体・個人の活動費等の助成	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

高齢者が生きがいを持ち、互いに支え合うまちを目指します

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
22	【高齢者の社会参加への支援】 高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆配食サービス、ミニデイサービス、寝具洗濯等サービスの実施 ◆シルバー人材センターの運営支援	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
23	【介護予防の推進】 健康づくりと介護予防を推進し、健康寿命の延伸を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆筋力や認知機能の低下防止のための介護予防事業の実施 ◆要支援認定者への生活支援サービス（訪問型サービス・通所型サービス）の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
24	【在宅生活への支援】 地域包括ケアシステムの深化及び推進を図り、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆地域包括支援センターの運営 ◆地域支え合い活動の旗振り役となる、生活支援コーディネーターの配置 ◆新規に就職した介護福祉士に支援金を交付 ◆介護職員の研修受講料を助成	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
25	【市立病院の機能維持】 市立病院の機能維持に努めます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆市立3病院の電子カルテシステムの統一	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
26	【医療人材確保と育成】 地域医療を支える人材の確保と育成に努めます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆医学生及び看護学生への修学資金の貸付 ◆産婦人科小児科医院開設経費への助成制度を創設	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
27	【地域医療の維持】 地域の医療機関との連携を密にし、地域医療を守ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆大崎市民病院救命救急センター運営経費の一部負担 ◆休日当番医による急病患者診療の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

IV 地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまちを創るために

持続可能な農林業の育成と栗原ブランドの確立に取り組みます

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
28	【農業者等の育成】 将来にわたり持続可能な農林業を目指し、多様な経営感覚を備えた農業者等の育成を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆農業後継者、新規就農者の育成支援 ◆所得の安定確保を目指す認定農業者に対する農業経営基盤強化、農業経営改善計画の作成支援	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
29	【農林業の生産基盤等の強化】 効率的で安定的な農林業の実現に向け、生産基盤等の強化を図ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆繁殖牛の飼養管理にスマート技術を導入した農家への助成 ◆農道・林道の新設改良 ◆地域の営農活動に対する支援 ◆用排水路整備、ほ場整備の推進 ◆イノシシ、熊などへの有害鳥獣対策の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
30	【6次産業化への支援】 意欲のある生産者に対し、生産から加工、流通・販売まで対応できる体制づくりを支援するとともに、広く認められる栗原ブランドの確立を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆新たな商品や、サービスの開発等に取り組む農林漁業者と商工業者の一体的支援を行う「くりはら応援特産品等支援事業」の実施 ◆首都圏や県内各地におけるPR販売の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

産業育成と企業誘致による産業拠点を形成します

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
31	【企業誘致の推進】 優れた高速交通体系など、地の利を生かした企業誘致を進めるとともに、既存企業との取引拡大や企業間の連携を促進し、産業拠点の形成を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆産業用地適地調査の実施(注 ⁴) ◆新たに立地を希望する企業の誘致促進 ◆地元企業の業務拡張や、栗原ジョブフェアの開催による人材確保支援	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
32	【企業の育成・支援】 市内での創業・起業を支援するとともに、既存企業の経営安定化と雇用機会の創出に取り組めます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆空き店舗活用に対する賃借料等の一部助成による起業支援 ◆ビジネスマッチ東北への出展による取引拡大支援 ◆中小企業等への振興資金融資、利子補給 ◆市内企業団体と連携した人材育成研修	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
33	【商店街づくりへの支援】 空き店舗の活用促進など、新たな事業展開や新規参入を目指す事業者等による、賑わいのある商店街づくりを支援します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆商工会に対する運営経費助成 ◆移動販売者の初期投資の一部助成による買い物困難者対策を実施	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									

(注⁴) 東北自動車道と三陸沿岸道路の結節点である(仮)栗原ICや国道4号築館バイパスのなどの高速交通体系がさらに進むことから、市の産業特性や地域現況などを踏まえ、新たな産業用地として開発可能なエリアを検討する新たな産業用地として、市内の開発可能なエリアを調査。

地域資源を生かした広域観光戦略を構築し、栗原市を発信します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
34	【観光戦略の構築】 観光推進体制づくりに取り組むとともに、効果的なマーケティングの実施により、新たな観光戦略を構築します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆栗原市観光振興ビジョンに基づいた交流人口の拡大と観光・物産等関連産業の活性化 ◆外部専門家（地域再生マネージャー）による観光商品の調査・開発 ◆観光関連団体・企業の連携体制構築による滞在型観光の推進	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
35	【交流人口の拡大】 多様な地域資源を生かした「田園観光都市」づくりを発展させ、栗駒山麓ジオパーク（注⁵）などを活用し、交流の拡大を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆栗駒山麓ジオパークビジターセンター展示・映像ソフトの整備 ◆市民まつりの開催、地域のまつり等への助成 ◆観光・市政情報の発信	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
36	【国内・国際交流の推進】 市民の「おもてなし意識」を高めながら、自然環境の豊かさや歴史・文化を共有できる国内・国際交流の推進と、インバウンド（注⁶）の誘客促進に取り組みます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆市内体育施設等での合宿に対する経費の助成 ◆台湾南投市と市内児童生徒の相互国際交流 ◆台湾旅行者へのセールスによるインバウンド受入環境整備	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

（注⁵）「栗駒山麓ジオパーク」とは、平成 20 年岩手・宮城内陸地震で被災した栗駒山麓崩壊群の地形・景観などを防災教育、学術研究、観光に活用し持続可能な地域づくりを進めるため、市全域をエリアとしたジオパークとして、平成 27 年 9 月に日本ジオパークに認定された。平成 28 年 9 月現在、国内 43 の地域が日本ジオパークに認定されており、そのうち、8 地域がユネスコ（国際連合教育科学文化機関）の定める理念に基づいて、世界ジオパークにも認定されている。

（注⁶）「インバウンド」とは、海外から日本を訪れる観光客のこと。

V 市民がまちづくりを楽しめるまちを創るために

小さなコミュニティを大切にした地域づくりを推進します

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
37	【コミュニティの活性化を支援】 「自助・共助・公助」に加え、これまで培ってきた「近助」(注³)の精神を財産に、コミュニティの活性化につながる活動を支援します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆自治会より小規模な体制による助け合い活動に対する支援として、ご近所助け愛交付金を、コミュニティ一括交付金メニューに追加	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
38	【地域の活性化を支援】 地域の課題解決に市民が主体的に取り組むことを推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆花山地区「小さな拠点」(注 ⁷)づくりの推進 ◆地域おこし協力隊員(注 ⁸)の積極的な受入と活動及び起業への支援	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									
39	【自治会間の連携を支援】 地域の個性ある魅力的な取り組みを支援し、地域間の連携を促進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆自主的なコミュニティ活動に対する交付金の交付	今後取り組んで欲しいこと(具体的に)									

(注³)「近助」とは、「自助」と「共助」の間をつなぐ近隣住民同士の見守り、助け合いの精神。

(注⁷)「小さな拠点」とは、小学校区など、複数の集落が散在する地域(集落生活圏)において、商店、診療所などの日常生活に不可欠な施設・機能や地域活動を行う場所を集約・確保し、周辺集落とコミュニティバス等の交通ネットワークで結ぶことで、人々が集い、交流する機会が広がっていく、集落地域の再生を目指す取組。(内閣府HP)

(注⁸)「地域おこし協力隊」とは、都市地域から過疎地域等に移住し、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。(総務省HP)

栗原市においては、栗駒山麓ジオパークビジターセンターの運営支援、栗駒地区六日町商店街の活性化、くりはら田園鉄道公園の運営支援、移住定住に関する調整役等の活動が行われています。

市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

No.	施 策 の 体 系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
40	【自治会活動への支援】 自治会などによる自主的な市民活動を支援し、市民が生きがいを感じ、楽しみながらまちづくりに参加できる社会を目指します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆集会所の新築・改築・修繕に係る経費の助成 ◆集会所への設置型冷暖房機器の整備費用に対する助成 ◆地域コミュニティの活動が活発化と、特性を生かした地域づくりを推進するため、集落支援員を配置	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
41	【公益活動を行う団体の育成】 公益活動を行う団体などの育成に努め、協働のまちづくりを進めます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆自治会及びコミュニティ推進協議会の設立支援 ◆市道等の除草を行う愛護会や自治会等を側面から支援するための除草機械の貸し出し	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
42	【男女共同参画の推進】 男女が互いに尊重し、対等な立場でまちづくりに取り組むことを推進します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆男女共同参画推進サポーターを養成する講座の開設、講演会・研修会の実施 ◆栗原市パートナーシップ宣誓制度の創設	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
43	【行政サービスの充実】 多様な市民ニーズを把握して、満足度が高まる行政サービスを提供します。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆各種証明書等のコンビニ交付サービス実施 ◆税・各種料金のコンビニ収納サービス実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
44	【広報・広聴の充実】 市民との情報共有を高め、市民の声を市政に反映させる仕組みを充実させます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆「テレビ回覧版」によるデータ放送発信 ◆広報「くりはら」の発行、Facebook・LINEによる市公式情報発信を実施 ◆市政懇談会による市民との意見交換を実施 ◆市政への意見受付窓口「なんでも窓口」設置	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									
45	【健全な行財政運営の推進】 徹底したコスト削減を行い、効率的で安定した行財政運営に取り組みます。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆公共施設等総合管理計画の策定による適正な施設管理の推進 ◆デジタル技術の活用による業務の効率化 ◆庁内業務量調査と業務改革の実施	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

No.	施策の体系 (主な取組)	あなたが感じる「満足度」					あなたが感じる「優先度」				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	高い	やや高い	やや低い	低い	わからない
46	【安全・安心な暮らしの維持】 福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散による汚染被害への対策に努め、安全・安心な暮らしを守ります。	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
	(主な取組) ◆市独自の大気中放射線量測定と測定結果の公開 ◆農畜産物等の放射性物質測定と測定結果の公開 ◆セシウムの吸収抑制に有効な塩化カリウムを農地へ散布	今後取り組んで欲しいこと（具体的に）									

問 13 あなたは、栗原市が今後どのようなまちになることを望みますか？（3つまで○印）

1. 自然の保護や環境の保全を優先する環境保全のまち
2. 快適で安全・安心な住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
4. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
5. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
6. 歴史的遺産や伝統文化を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち
7. 災害に強く安全で安心して暮らせるまち
8. 農林業を大切に守り育てる農林業のまち
9. 商業の振興や地場産業の育成、企業立地による商工業のまち
10. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
11. 地域のコミュニティ活動が活発なまち
12. 住民と行政とが協力してまちづくりを行う住民参画・協働のまち
13. 魅力的な住環境や働く場が充実して、市内で生まれた人や移住希望者にも選ばれる定住促進のまち
14. 社会の対等な構成員として、男女の人権が尊重される、男女共同参画のまち
15. デジタル技術の効果的な活用が地域に浸透して、市民生活がより便利で豊かになるまち
16. 行政と市民、事業者が協力して地球温暖化対策に先進的に取り組むまち
17. その他（ ）

問 14 栗原市は「ゼロカーボンシティ宣言」を、令和6年2月9日に表明しています。あなたは、栗原市が今後地球温暖化対策について重点的に進めるべきだと思う施策はどれですか？（3つまで○印）

1. 地球温暖化対策に関する家庭や事業所への情報提供・PRの充実
2. 家庭や事業所への太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する融資・助成等の充実
3. 風力発電や太陽光発電などの地産地消の再生可能エネルギーの活用
4. 太陽光や工場排熱等エネルギーを面的・効率的に利用できる市街地の整備
5. 渋滞解消など自動車交通を円滑にするための道路整備
6. バスなどの公共交通機関の整備や利用を促進するための仕組みの充実
7. 都市公園や緑地の整備の推進、農地や里山などの保全
8. 産・学・民・官連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり、技術開発
9. ごみの減量・資源化の推進
10. 地球温暖化対策を積極的に実施している市民団体や事業所等への支援
11. 地球温暖化対策のための環境教育・環境学習の推進
12. 事業者の環境ビジネス・環境産業の推進支援
13. 災害対策・熱中症予防などの気候変動の影響に適応したまちづくりの推進
14. その他（

問 15 あなたは、栗原市が今後地域のデジタル化について重点的に進めるべきだと思う施策はどれですか？
(2つまで○印)

1. 市民サービスの向上
(例：証明書発行申請や行政相談など行政手続きのオンライン化、行政情報の配信、公共施設のオンライン予約など)
2. キャッシュレス化の推進
(例：公共施設利用料、証明書の手数料支払い時のキャッシュレス化)
3. 使いやすい地域公共交通の実現
(例：オンラインで公共交通を予約できるサービス、自動運転バスなど)
4. 安心・安全な暮らしの実現
(例：オンライン授業や健康診断、ICT による児童・生徒や障がい者・高齢者の見守りなど)
5. コミュニティサービスの充実
(例：市内店舗で利用できる地域通貨・地域ポイントなど)
6. 次世代技術の活用支援
(例：デジタル制御によるスマート農業化への支援など)
7. 防災に強いまちづくりの実現
(例：災害時の通信・蓄電対策、緊急情報のスマートフォンへの配信、地域住民による道路情報・河川等異常時の通報システム)
8. 2次利用が可能な形で行政情報の公開
(例：地図情報の公開など)
9. 市民の情報格差の是正
(例：高齢者のスマートフォン利用教室や利用方法の個別相談会など)

- 16 あなたが栗原市に対して感じていること、今後に期待していることなどがありましたら、ご自由にご記入してください。（具体的に）

質問はこれで終わりです。

同封の返信用封筒に入れ、**令和7年9月30日（火）までにポストへ投函**してください。

ご協力ありがとうございました。

第3次栗原市総合計画策定に関する

Ⅱ 結婚・出産・子育てに関する意識調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対してご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

現在、人口減少下にある我が国では、今後も今以上に人口減少していくことが予想されています。このままでは、未来を担う子どもの数が減り、国の活力が低下してしまうおそれがあります。栗原市においても、人口減少が進む中、人口を減らさないための取組みを進めています。特に、子どもが増えることは、人口減少の抑制に大きな効果をもたらすため、結婚や出産、子育てに関する取組みを重点的に考えていくこととしています。

そのため、このアンケート調査により、結婚や出産、子育てに関する実態を明らかにし、今後の取組み内容の検討に役立てたいと考えています。アンケートは栗原市にお住まいの「**18歳～49歳**」の方の中から無作為に抽出した2,500人の皆さまにお願いするものです。**集計結果は、統計的に処理し公表させていただく予定ですので、個人が特定されることはありません。**ぜひ、皆さまの率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年 月 日 栗原市長 佐藤 智

ご記入にあたってのお願い

- ご記入にあたっては、**封書の宛名の方がお答えください。**ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方が代筆いただいても結構です。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容をお答えください。

回答期限・返送方法

郵送でのご回答

- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
- ご記入いただいた調査票は、**9月30日（火）までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。**

インターネットでのご回答

- 右記の二次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取るか、下記のアドレス(URL)からアクセスの上、ご回答ください。
URL：<https://●●●●>
- アクセスした画面上で、「回答番号」を入力してください。
あなたの回答番号●●●●●
(この番号は重複回答を避けるための番号です。)
- 9月30日（火）までにご回答ください。なお、回答は1回のみで修正はできません。郵送とインターネットの両方で回答をいただいた場合は、郵送での回答を優先致します。

【二次元コード】



※お一人さま一回限り

【お問い合わせ先】

栗原市 企画部 企画課 企画政策係 ☎0228(22)1125

あなたご自身のことについてお尋ねします。

問1 あなたの性別は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | | |
|------|------|----------|--------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 回答しない | 4. その他 |
|------|------|----------|--------|

問2 あなたの年齢は、どれにあてはまりますか？（1つに○印）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1. 19歳以下 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 |
| 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 | 7. 45～49歳 | |

問3 あなたの家族構成は、どれにあてはまりますか。（1つに○印）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 単身世帯（本人だけの世帯） | 2. 1世代世帯（夫婦だけの世帯） |
| 3. 2世代世帯（親と子供の世帯） | 4. 3世代世帯（祖父母と親と子供の世帯） |
| 5. その他（ ） | |

問4 あなたの職業は、どれにあてはまりますか。（1つに○印）

- | | | |
|-----------|-----------------|-----------------|
| 1. 農林漁業 | 2. 自営業（商工・サービス） | 3. 会社員・公務員・団体職員 |
| 4. 主婦（夫） | 5. パート・アルバイト | 6. 学生 |
| 7. 無職 | | |
| 8. その他（ ） | | |

問5 あなたがお住まいの地区は、どれにあてはまりますか。（1つに○印）

- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|
| 1. 築館 | 2. 若柳 | 3. 栗駒 | 4. 高清水 | 5. 一迫 |
| 6. 瀬峰 | 7. 鶯沢 | 8. 金成 | 9. 志波姫 | 10. 花山 |

問6 あなたのお住まいは、どれにあたりますか。（1つに○印）

- | | | |
|-----------------|------------|------------|
| 1. 一戸建て持ち家 | 2. 一戸建て借家 | 3. 分譲マンション |
| 4. 賃貸マンション・アパート | 5. 社宅・官舎・寮 | 6. 市営住宅 |
| 7. その他（ ） | | |

問7 あなたは栗原市（合併前の旧栗原郡を含む）に通算して何年住んでいますか？（1つに○印）

- | | | |
|------------|-------------|-----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～3年未満 | 3. 3～5年未満 |
| 4. 5～10年未満 | 5. 10～20年未満 | 6. 20年以上 |

結婚・出産・子育てのことについてお尋ねします。

問8. あなたは「結婚」していますか。今の状況にあてはまるものをお選びください。(1つに○印)

- | | | | |
|-------|--------------|---------------|-------|
| 1. 既婚 | 2. 以前、結婚していた | 3. 近々結婚の予定がある | 4. 未婚 |
|-------|--------------|---------------|-------|

問9. 結婚期間のおおよその年数を下の枠内にお書きください。

【結婚期間】 年間くらい

問10. 問8で「1. 既婚」と回答した方におたずねします。

あなた自身と配偶者を合わせた年収を教えてください。(1つに○印)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 0～200万円未満 | 2. 200～600万円未満 |
| 3. 600～800万円未満 | 4. 800～1,200万円未満 |
| 5. 1,200～1,600万円未満 | 6. 1,600～2,000万円未満 |
| 7. 2,000万円以上 | |

問11. 問8で「1. 既婚」「3. 近々結婚の予定がある」と回答した方におたずねします。

今のパートナーとはどこで知り合いましたか。(1つに○印)

- | | | |
|----------------------|------------|----------------------|
| 1. 職場や仕事 | 2. 幼なじみ・隣人 | 3. サークル・クラブ・習い事 |
| 4. 学校 | 5. 見合い結婚 | 6. 友人や兄弟姉妹を通じて |
| 7. アルバイト先 | 8. 旅先や街なか | 9. インターネット（SNS等）を通じて |
| 10. 結婚相談所などの結婚情報サービス | 11. その他（ | ） |

問12. 問8で「1. 既婚」「3. 近々結婚の予定がある」と回答した方におたずねします。

今のパートナーと結婚を決めたきっかけは何ですか。（3つまで○印）

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 経済力がついたから | 2. そろそろ結婚する年齢だと感じたから |
| 3. 両親を安心させたかったから | 4. 子どもが欲しかったから |
| 5. 理想と思えるパートナーだったから | 6. 相手が結婚を望んでいたから |
| 7. 結婚しない方が不自然だと思ったから | 8. ずっと独身はいやだと思ったから |
| 9. 友人や周囲が結婚したから | 10. 理由は特にな |
| 11. その他（ | ） |

問13. 問8で「2. 以前、結婚していた」「4. 未婚」と回答した方におたずねします。

あなたは結婚を希望しますか。(1つに○印)

- | | | |
|----------|-----------------|------------|
| 1. 結婚したい | 2. 結婚したいが今はできない | 3. 結婚したくない |
|----------|-----------------|------------|

問14. 問8で「3. 近々結婚の予定がある」または問13で「1. 結婚したい」「2. 結婚したいが今はできない」と回答した方におたずねします。

予定または希望される結婚の年齢を下の枠内にお書きください。

【年 齢】 歳くらい

問15. 問13で「2. 結婚したいが今はできない」「3. 結婚したくない」と回答した方におたずねします。
「結婚したいが今はできない」または「結婚したくない」理由は何ですか。（3つまで○印）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 理想の相手にまだめぐり会わない | 2. 職場や周囲に未婚の異性がない |
| 3. 自分や相手がまだ若い | 4. 異性にめぐり会う機会（場）がない |
| 5. 安定した仕事についていない | 6. 金銭的な余裕がない |
| 7. 仕事が忙しく、時間（休み）がとれない | 8. やりたいことや打ち込みたいことがある |
| 9. 結婚生活に希望を見出せない | 10. 必要性を感じない |
| 11. 仕事（学業）に専念したい | 12. 異性とうまくつきあえない |
| 13. 1人で暮らしたい | 14. 親の介護などにより、結婚する環境でない |
| 15. その他（ | ） |

問16. 問8で「2. 以前、結婚していた」「4. 未婚」と回答した方におたずねします。
現在、交際されている方はいらっしゃいますか。（1つに○印）

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問17. 問16で「2. いない」と回答した方におたずねします。

交際相手と出会うために現在どのようなことを行っていますか。また、今後どのようなことを行いたいですか。それぞれについて選択肢より特に力を入れていることを3つまで選び、番号を記入欄にお書きください。（3つまで記入欄に番号を記入）

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 友人に紹介してもらう | 2. 職場の同僚や先輩に紹介してもらう |
| 3. 親や親戚に紹介してもらう | 4. お見合いをする |
| 5. 民間の結婚支援事業や結婚相談所を利用する | |
| 6. 地方自治体やNPO等の団体の結婚支援事業を利用する | |
| 7. 合コンやパーティに行く | 8. ネットの恋活・婚活サイトを利用する |
| 9. 趣味のサークル等に出かける | 10. 特に何もしていない |
| 11. 交際を望んでいない | 12. その他（ |
| | ） |

記入欄	現在				今後			
-----	----	--	--	--	----	--	--	--

あなたが理想とする子どもの数は何人ですか。(1つに○印)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 6. いなくてもよい

将来、何人の子どもが欲しいですか。(1つに○印)

※現在、お子様がいらっしゃる方は、その人数を含めて回答してください。

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 6. 未定

現在、あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。(1つに○印)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上 6. 子どもはいない

問18の「理想の子どもの数」と、問19の「将来欲しい予定の子どもの数」に違いがある場合、その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○印）

1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから
2. 自分の仕事に差し支えるから
3. 育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから
4. 年齢が高いため
5. 子どもをのびのび育てる社会環境でないから
6. 家が狭いから
7. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから
8. 健康上の理由から
9. 家事・育児の協力者がいないから
10. 収入が不安定だから
11. 今いる子どもに手間がかかるから
12. 保育所などの預け先がないから
13. 正規雇用でない（派遣・嘱託・契約社員）ため、将来の雇用に不安があるから
14. 思うように授からなかったから
15. 子どもを持つと周囲から認められるから
16. 子どもは老後の支えとなるから
17. 子どもは社会の支えとなるから
18. 好きな人の子どもを持ちたいから
19. パートナーや親が望むから
20. 子どもが好きだから
21. 自然に授かったから
22. 多胎児（双子以上）だったから
23. 特に根拠はなく、なんとなく
24. 結婚していないから
25. その他（ ）

第1子の誕生により親となったタイミングについて、理想としていた年齢と実際の年齢をお聞かせください。

【理想としていた年齢】（ 歳） ※直接、年齢をご記入ください

【実際の年齢】 (歳) ※直接、年齢をご記入ください

問23. 子どもがいる方におたずねします。

**問22で、理想としていた年齢と、実際の年齢に違いがある場合、その理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○印)**

- | | |
|--|---------------------|
| 1. 子育てや教育にお金がかかりすぎるから | 2. 収入が不安定だから |
| 3. 正規雇用でない(派遣・嘱託・契約社員)ため、将来の雇用に不安があるから | |
| 4. 自分の仕事に差し支えるから | 5. 家事・育児の協力者がいないから |
| 6. 保育所などの預け先がないから | 7. 家が狭いから |
| 8. 子どもをのびのび育てる社会環境でないから | 9. 健康上の理由から |
| 10. 育児の心理的、肉体的な負担に耐えられないから | 11. パートナーや親が望むから |
| 12. 自分や夫婦の生活を大切にしたいから | 13. 好きな人の子どもを持ちたいから |
| 14. 特に根拠はなく、なんとなく | 15. その他() |

問24. すべての方におたずねします。

結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|-------------------------------------|----------------------------|
| 1. 男女の出会いの場の提供 | 2. 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実 |
| 3. 安定した雇用機会の提供 | 4. 結婚した方が有利となるような税制や社会保障 |
| 5. 結婚に関する相談体制 | 6. 結婚や住宅に対する資金貸与や補助支援 |
| 7. 安定した住居・住宅の供給 | 8. 女性が働きやすい環境づくり |
| 9. 長時間労働の是正、有給休暇の消化促進など、自由な時間の確保 | |
| 10. 結婚及び結婚後に関する各種情報の提供(冊子の配布等の啓発事業) | |
| 11. 結婚は個人の問題であるため、支援は必要ない | |
| 12. その他() | |

問25. すべての方におたずねします。

子育てしやすい環境づくりについて、どのような支援があればよいと思いますか。(3つまで○印)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 子育てを地域で見守るコミュニティの充実 | 2. 子育てに関する相談、サポート体制の充実 |
| 3. あなたの親からの協力 | 4. 育児休暇制度の充実(期間の延長など) |
| 5. 男性の育児休暇取得の推奨 | 6. 子ども的人数に応じた経済的な支援 |
| 7. 保育所などの預け先の施設の充実 | 8. 企業による育休明けの働き方に関する支援 |
| 9. 子育てがしやすい税制や社会保障 | 10. 育児や住宅に対する資金貸与や補助支援 |
| 11. 長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、育児時間の確保 | |
| 12. 育児に関するセミナーなどの開催 | 13. 支援は必要ない |
| 14. その他() | |

問26. すべての方におたずねします。

出産しやすい環境づくりについて、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | | | |
|--------------------|------------------|-----------------|
| 1. 産休・育休制度の充実 | 2. 妊娠に関する相談 | 3. 妊娠に関する医療サポート |
| 4. 妊娠・出産時の経済的負担の軽減 | 5. 出産に関する地域のサポート | 6. 支援は必要ない |
| 7. その他 () | | |

仕事のあり方についてお尋ねします。

問27. 子どもがいる方におたずねします。

奥様またはご自身(女性の場合)が出産した後に仕事に就きましたか。(1つに○印)

- | | |
|-----------|--------------|
| 1. 仕事に就いた | 2. 仕事に就かなかった |
|-----------|--------------|

問28. 子どもがいる方または子どもが欲しい方におたずねします。

奥様またはご自身(女性の場合)が出産した後に仕事をすることを希望されますか。

(1つに○印)

- | | |
|---------|----------|
| 1. 希望する | 2. 希望しない |
|---------|----------|

問29. 子どもがいる方または子どもが欲しい方におたずねします。

あなたが職場に求める出産・子育て支援の制度や取組みは何ですか。(3つまで○印)

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. 妊娠・出産のための特別休暇(妊娠中の休暇、育児休暇、不妊治療休暇など) | |
| 2. 時短勤務の長期取得 | 3. 職場の理解(日常的な業務の引継ぎのしやすさなど) |
| 4. 復職制度 | 5. 職場からの育児休暇取得のすすめ |
| 6. 社内託児所 | 7. ベビーシッター |
| 8. 育児休暇からの復帰のための研修 | 9. 社内の妊娠・出産経験のある人との交流の場 |
| 10. その他 () | 11. 特にない |

問30. 現在働いている方または働いたことのある方におたずねします。

今の職場や以前の職場では、どのような出産・子育て支援の制度や取組みが利用できていますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. 妊娠・出産のための特別休暇(妊娠中の休暇、育児休暇、不妊治療休暇など) | |
| 2. 時短勤務の長期取得 | 3. 職場の理解(日常的な業務の引継ぎのしやすさなど) |
| 4. 復職制度 | 5. 職場からの育児休暇取得のすすめ |
| 6. 社内託児所 | 7. ベビーシッター |
| 8. 育児休暇からの復帰のための研修 | 9. 社内の妊娠・出産経験のある人との交流の場 |
| 10. その他 () | 11. 特にない |
| 12. わからない・働いたことがない | |

栗原市の施策についてお尋ねします。

問31. すべての方におたずねします。

あなたは、栗原市が今後どのようなまちになることを望みますか？（3つまで○印）

1. 自然の保護や環境の保全を優先する環境保全のまち
2. 快適で安全・安心な住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
4. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
5. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
6. 歴史的遺産や伝統文化を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち
7. 災害に強く安全で安心して暮らせるまち
8. 農林業を大切に守り育てる農林業のまち
9. 商業の振興や地場産業の育成、企業立地による商工業のまち
10. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
11. 地域のコミュニティ活動が活発なまち
12. 住民と行政とが協力してまちづくりを行う住民参画・協働のまち
13. 魅力的な住環境や働く場が充実して、市内で生まれた人や移住希望者にも選ばれる定住促進のまち
14. 社会の対等な構成員として、男女の人権が尊重される、男女共同参画のまち
15. デジタル技術の効果的な活用が地域に浸透して、市民生活がより便利で豊かになるまち
16. 行政と市民、事業者が協力して地球温暖化対策に先進的に取り組むまち
17. その他（ ）

32. 栗原市が結婚や出産、子育てがしやすいまちになったり、若者が定着するために必要なことなど、ご意見をお聞かせください。

[illegible]

アンケートは以上です。ご協力、ありがとうございました。

第3次栗原市総合計画策定に関する Ⅲ 若者意識調査ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃から市政に対してご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

栗原市は、まちづくりの指針として「第2次栗原市総合計画」を策定し、「市民が創る くらしたい栗原」を理念に掲げ、平成29年度から令和8年度までの10年間の市政運営を行っています。このような中で、近年における社会経済状況の大きな変化に的確な対応ができるよう、令和9年度から令和18年度までの10年間を計画期間として新たな市政運営の指針となる「第3次栗原市総合計画」を策定することとしました。

第3次栗原市総合計画の策定にあたり、栗原市の未来を担う若い世代の皆さまを対象にアンケート調査を実施し、ご自身の進路希望や将来の暮らし方への想い、栗原市のまちづくりに対して望むことなどについてご意見を伺い、計画策定の基礎資料として活用していきたいと考えております。

なお、このアンケート調査は、市内にお住まいの16歳から18歳までの方々を対象に実施するものです。調査結果はすべて統計的に処理され、調査の目的以外には一切使用いたしません。また、皆さまにはご迷惑をお掛けすることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和7年 月 日
栗原市長 佐藤 智

ご記入にあたってのお願い

- ご記入にあたっては、封書の宛名の方がお答えください。ただし、ご本人のご回答が難しい場合は、ご家族の方が代筆いただいても結構です。
- 「その他」や記述の項目では、所定の欄に数字や具体的な内容をお答えください。

回答期限・返送方法

郵送でのご回答

- 回答の記入は、直接このアンケート調査票にボールペンや濃い鉛筆でしっかりとご記入願います。
- ご記入いただいた調査票は、**9月30日（火）までに、同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください（切手は不要です）。**

インターネットでのご回答

- 右記の二次元コードをスマートフォンやタブレット等で読み取るか、下記のアドレス(URL)からアクセスの上、ご回答ください。

URL: <https://●●●●>

- アクセスした画面上で、「回答番号」を入力してください。

あなたの回答番号 ●●●●

（この番号は重複回答を避けるための番号です。）

- 9月30日（火）までにご回答ください。なお、回答は1回のみで修正はできません。郵送とインターネットの両方で回答をいただいた場合は、郵送での回答を優先致します。

【二次元コード】



※お一人さま一回限り

【お問い合わせ先】

栗原市 企画部 企画課 企画政策係 ☎0228（22）1125

I 最初に、あなたご自身のことについておたずねします。

問1. あなたの性別についてお答えください。(1つに○印)

- | | | | |
|-------|-------|----------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. 回答しない | 4. その他 |
|-------|-------|----------|--------|

問2. あなたは栗原市のどの地域にお住まいですか。(1つに○印)

- | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|
| 1. 築館 | 2. 若柳 | 3. 栗駒 | 4. 高清水 | 5. 一迫 |
| 6. 瀬峰 | 7. 鶯沢 | 8. 金成 | 9. 志波姫 | 10. 花山 |

問3. あなたの職業等についてお答えください。(1つに○印)

- | | | |
|-----------------|----------|----------|
| 1. 高校1年生 | 2. 高校2年生 | 3. 高校3年生 |
| 4. 学生(大学、専門学校等) | 5. 働いている | 6. その他 |

問4. あなたの通勤・通学先はどちらになりますか。(1つに○印)

- | | | | |
|---------|-----------|---------------|--------|
| 1. 栗原市内 | 2. 大崎市 | 3. 登米市 | 4. 仙台市 |
| 5. 一関市 | 6. その他() | 7. 通勤・通学していない | |

※「6. その他」を選んだ場合は、()内に通勤・通学先の市町村名を記入してください

II 高校生の方に今後の進路についておたずねします。

問5. あなたは、高校卒業後の進路をどのように希望していますか。(1つに○印)

- | | | | |
|----------|----------|----------------|----------|
| 1. 市内で進学 | 2. 市内で就職 | 3. 県内で進学 | 4. 県内で就職 |
| 5. 県外で進学 | 6. 県外で就職 | 7. その他(具体的に:) | |

問6. 問5で「1. 市内で進学」または「2. 市内で就職」を選んだ方は、その理由をお答えください。(あてはまるもの3つまで○印)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 希望している進学・就職先が市内にある | 2. 経済的な事情 |
| 3. 実家から通勤・通学したい | 4. 栗原市に愛着がある |
| 5. 友人が県内に残る | 6. 親・兄弟姉妹の近くに住みたい |
| 7. その他(具体的に:) | |

問7. 問5で「3. 県内で進学」「4. 県内で就職」「5. 県外で進学」「6. 県外で就職」を選んだ方は、その理由をお答えください。(あてはまるもの3つまで○印)

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 希望している進学・就職先が市外にある | 2. 一人暮らしをしてみたい |
| 3. 住んでみたい地域がある | 4. 栗原市を離れたい |
| 5. 都会暮らしに憧れがある | 6. 地元の人間関係に不満がある |
| 7. その他(具体的に:) | |

問8. 問5で「1. 市内で進学」「3. 県内で進学」「5. 県外で進学」を選んだ方は、大学などの進学先を卒業後、どの地域での就職を希望するかをお答えください。(あてはまるもの2つまで○印)

- | | | | |
|--------------------------|--------------|--------------|--------|
| 1. 栗原市内 | 2. 大崎市 | 3. 登米市 | 4. 仙台市 |
| 5. 一関市 | 6. その他県内 () | 7. 宮城県以外の東北 | |
| 8. 東京圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県) | | | |
| 9. 1～8以外の道府県 () | 10. 海外 | 11. 特にこだわらない | |

※「6. その他県内」「9. 1～8以外の道府県」を選んだ場合は、()内に具体的な道府県名を記入してください

問9. あなたは、将来、どのような仕事につきたいと思いますか。(あてはまるもの3つまで○印)

- | |
|--|
| 1. 農業、林業、漁業 |
| 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 |
| 3. 建設業(土木、建築、設計、造園など) |
| 4. 製造業(工場、メーカー、印刷業など) |
| 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 |
| 6. 不動産業、物品賃貸業 |
| 7. 情報通信業(システムエンジニア、プログラマー、ソフトウェア開発、テレビ・ラジオ局、新聞社、出版社など) |
| 8. 運輸業、郵便業(鉄道やバスの運転手、パイロットなど) |
| 9. 卸売業、小売業(商社、販売員、接客員、バイヤーなど) |
| 10. 金融業、保険業(銀行員、保険外交員など) |
| 11. 学術研究、専門・技術サービス業(研究者、弁護士、税理士、獣医など) |
| 12. 宿泊業、飲食サービス業(旅館・ホテル、食堂・レストラン・喫茶店など) |
| 13. 生活関連サービス業、娯楽業(理容・美容師、スタイリスト、スポーツ関係、映画など) |
| 14. 教育、学習支援業(教師、保育士、幼稚園教諭、塾講師など) |
| 15. 医療、福祉(医師・歯科医師・薬剤師・検査技師、ケアマネージャー・介護福祉士・ホームヘルパーなど) |
| 16. サービス業(他に分類されないもの) |
| 17. 公務(市町村・県職員、国家公務員、警察官、消防士、自衛官など) |
| 18. 複合サービス事業(郵便局、農協など) |
| 19. その他 () |

Ⅲ 皆さんにうかがいます。栗原市の暮らしやすさ、印象などについて教えてください。

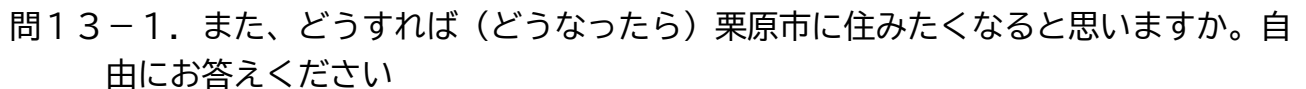
問10. あなたは、栗原市にどの程度「愛着」を感じていますか。(1つに○印)

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------|
| 1. 愛着を感じている | 2. 愛着をやや感じている | 3. どちらともいえない |
| 4. 愛着をあまり感じていない | 5. 愛着を感じていない | |

1. 住みたい	2. できれば住みたい
3. できれば住みたくない	4. 住みたくない

1. 栗原市が好きだから	2. 栗原市は暮らしやすいから
3. 栗原市や近くの地域で働きたいから	4. 栗原市のために何かしたいから
5. 栗原市とその周辺に住み慣れているから	6. 栗原市に家族または友人が住んでいるから
7 その他（具体的に	）

1. 都会に住みたいから
2. 市外の方が進学先や就職先の選択肢が多いから
3. 市外の方が買い物したい店や遊ぶ場所が多いから
4. 親元を離れて自立して生活したいから
5. 同世代の若者が少ないから
6. その他（ ）



IV 今後のまちづくりに向けておたずねします。

問14. あなたは、栗原市が今後どのようなまちになることを望みますか？（あてはまるものの3つまで○印）

1. 自然の保護や環境を守り持続可能な社会づくりに取り組むまち
2. 快適で安全・安心な住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
4. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
5. 生涯学習活動や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化のまち
6. 歴史的遺産や伝統文化を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち
7. 災害に強く安全で安心して暮らせるまち
8. 農林業を大切に守り育てる農林業のまち
9. 商業の振興や地場産業の育成、企業立地による商工業のまち
10. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
11. 地域のコミュニティ活動が活発なまち
12. 住民がまちに関心を持ち、行政と協力してまちづくり活動を継続的に実施するまち
13. 魅力的な住環境や働く場が充実して、誰もが住み続けられるまち
14. 社会の対等な構成員として、男女の性別に関係なく一人ひとりが尊重され、自分らしく活躍しながら生きられるまち
15. デジタル技術の効果的な活用が地域に浸透して、市民生活がより便利で豊かになるまち
16. 行政と市民、事業者が協力して地球温暖化対策に先進的に取り組むまち
17. その他（ ）

問15. あなたは、栗原市が今後地域のデジタル化について重点的に進めるべきだと思う施策はどれですか。（あてはまるもの2つまで○印）

1. 市民サービスの向上
（例：証明書発行申請や行政相談など行政手続きのオンライン化、行政情報の配信、公共施設のオンライン予約など）
2. キャッシュレス化の推進
（例：公共施設利用料、証明書の手数料支払い時のキャッシュレス化）
3. 使いやすい地域公共交通の実現
（例：オンラインで公共交通を予約できるサービス、自動運転バスなど）
4. 安心・安全な暮らしの実現
（例：オンライン授業や健康診断、ICTによる児童・生徒や障がい者・高齢者の見守りなど）
5. コミュニティサービスの充実
（例：市内店舗で利用できる地域通貨・地域ポイントなど）
6. 次世代技術の活用支援
（例：農業における農業用機械の自動運転化や農産物の生産管理システムの導入など）
7. 防災に強いまちづくりの実現
（例：災害時の通信・蓄電対策、緊急情報のスマートフォンへの配信、地域住民による道路情報・河川等異常時の通報システム）
8. 2次利用が可能な行政情報の公開
（例：地図情報の公開など）
9. 市民が情報を取得する機会や方法の充実
（例：高齢者のスマートフォン利用教室や利用方法の個別相談会など）

問16. あなたは、栗原市の今後10～20年後を支える人材として、どのような人が必要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで○印）

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 栗原を愛してやまない人 | 2. 栗原市に関心がある人 |
| 3. 地域の伝統や文化を大切に守り続ける人 | 4. 国際感覚豊かな人 |
| 5. 地域の農業を牽引する元気な人 | 6. 地域の人が働ける場をつくる人 |
| 7. デジタルなどの新しい技術に詳しい人 | 8. 人とのつながりが豊かでリーダーとなる人 |
| 9. その他（具体的に： | ） |

問17. あなたが栗原市に対して感じていること、今後取り組んでほしいことなどがありましたら、ご自由にご記入してください。（具体的に）

質問はこれで終わりです。

同封の返信用封筒に入れ、令和7年9月30日(火)までにポストへ投函してください。

ご協力ありがとうございました。

市民アンケート（案）への策定本部の意見

I 市民アンケート

頁	設問No.	内容
2	問 8	選択肢 3. 分からない の後に「⇒ 問 1 1 へ」を加えてはいかがか。
20	問 15	「市民サービスの向上」の意味が大きすぎるので、「行政手続きなどの利便性向上」に字句変更しては

II 結婚・出産・子育てに関する調査

頁	設問No.	内容
2	問 8	選択肢に「未婚（法律上 or 未入籍）だがパートナーがいる。」と選択肢 3. の後に「問 1 1 へ」を追記し選択肢 4. を「未婚（法律上 or 未入籍）」としの後に「⇒問 1 3 へ」を加えてはいかがか。
2	問 9	問 9 の前段に、「問 8 で「1.」又は「2.」と回答した方にお聞きします。」と追記
2	問 1 0	問 1 0 は、全員（特に「予定がある」、「未婚」者）に聞いた方が良いのでは。予定者と未婚者の傾向等を比較できる様になる。 「3. 近々結婚の予定がある」を含めるか調整
3	問 1 3 問 1 5	選択肢に例「法律上・制度としての結婚はしたくない」を加える 又は問 1 5 の選択肢として 例①「法律上の結婚という制度にとらわれないパートナーを得ることを望むから」 例②「氏（苗字）を変えたくないから」など加えては
8	最終設問の文面	市民アンケート、若者意識調査と同じ文面にする。 以下の文面で統一。「質問はこれで終わりです。同封の返信用封筒に入れ、令和7年9月 日までにポストへ投函 してください。ご協力ありがとうございました。」

III 若者意識調査

頁	設問No.	内容
2	追加	問 9 の次あたりに、「就職後にどの程度の収入（月 or 年）を得たいか」なども含め →職業選択理由を聞いてみては。
1	問 4	「通勤・通学先」について、対象者が 1 6 歳から 1 8 歳までとなっており、学生の方が多いと見込まれるので、「通学・通勤先」としてはいかがか
4	問 15	「市民サービスの向上」の意味が大きすぎるので、「行政手続きなどの利便性向上」に字句変更しては

共通

頁	設問No.	内容
	I 問 13 II 問 31 III 問 14	あなたは、栗原市が今後どのようなまちになることを望みますか？に 「充実した公共交通網を活用して都市圏と行き来でき、家族で住み続けられるまち」と追加してはいかがか。

